

Ⅲ 学校運営協議会 令和6年度の記録

(様式第4号)

学校運営協議会 会議概要

1	会議名	第1回 学校運営協議会
2	日時	令和6年4月9日 午後5時45分から午後6時45分まで
3	会場	浦里小学校 音楽室
4	出席者	井澤良夫会長、渡辺惣伸副会長、安齋理江委員、羽賀信明委員 西澤清一委員、無雁茉利恵委員、大矢美穂委員、神田博幸委員
5	市側出席者	長田泰幸学校教育課長、加々井道男学校教育担当係長
6	公開・非公開等の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7	傍聴者	なし
8	会議概要作成年月日	令和6年4月19日
協議事項等		
<p><進行：教頭></p> <p>1 開 会</p> <p>2 教育長挨拶</p> <p>たいへんお世話になっております。お忙しい中、ありがとうございます。</p> <p>皆様のご支援により、令和5年度の学校活動が充実したものとなりました。昨年度は150周年ということで、皆様にたいへんなご尽力をいただきました。素晴らしい周年行事を開催していただきました。昨年度は新型コロナ禍が落ちつき、様々な活動が再開されてきました。多くのお助け隊の皆様に関わっていただき、たいへんお世話になりました。昨年、学校参観をさせていただき、子ども達の集中した取り組みを見ることができました。学校目標の成果があがった5年度でした。本年度、トイレの工事に着手します。困難なところを乗り越え改修に着手できることになりました。3月に行われた卒業式では、運営協議会の皆様に前日準備からご尽力いただき、素晴らしい卒業式となりました。先日の入学式でもお世話になりました。新年度の行事については、前年度にご審議いただいて計画され、新年度がスタートしております。</p> <p>皆様には、この後委嘱状をお渡しします。学校職員と思いを一つにして子ども達の成長のためにご尽力いただければ幸いです。よろしく願いいたします。</p> <p>3 学校運営協議会委員委嘱 上田市教育委員会より各委員へ</p> <p>4 学校運営協議会規約確認 事務局より説明 昨年度からの変更点はありません。</p> <p>5 学校運営協議会委員の自己紹介 (名簿順に)</p>		

6 正副会長の互選

会長 井澤 良夫委員 副会長 渡辺 惣伸委員

7 正副会長挨拶

会長：会長ということでご推薦いただきました。委員の皆様のご協力をいただき、一年務めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

8 令和6年度 学校運営の基本方針の説明と承認

学校長：学校目標は、「自分のよさを切り拓く子ども」です。そんな子ども達の育成を目指し、重点「気づき 問いかけ やってみる」をすえてやっています。ランドデザインは、昨年度と大きく変わっていませんが、子ども達を中心にすえて作っています。まわりに書いた様々な取り組みを通して子ども達を育成していきたいと思っております。

(学校職員構成説明)

会長：何かご質問はございますか？ 学校の方で、新たなお助け隊の希望などありますか？

学校長：新しい先生からは、「こんなことができますか」の声も聞かれています。

<承認>

9 コミュニティ・スクール浦里小の目指す方向、あり方について

学校長：（コミュニティ・スクール組織体系について）（今年度の学校運営協議会の予定について）
（コミュニティ・スクール実践目標について）説明

会長：日程について、よろしいでしょうか？

羽賀：5：45は時間的に厳しいが、開始時間は決まっているのか？場合によっては遅れるが。

会長：遅れてみえる方もいる。

学校長：時間を遅らせても構いません。

会長：18：00からでいかがか。 18：00スタートでお願いします。

西澤：自治会がかなり高齢化しているが、新しい方も入ってきた。お助け隊にも協力できるのではないか。

<承認>

10 その他

・こまゆみ教室について

学校長：今年度も昨年度と同様に、長野大学との交流と木彫を考えている。内容についてはこれから計画される。

11 全体を通して

教育長：お助け隊について、上田市でこれだけ入っている学校はここだけ。名前がとてもいい。高齢化という話があったが、ぜひご協力いただければと思います。

会長：教育長もおみえなので、要望はないか。

西澤：遠足で、バスを出してもらっているが、1台しかないか。

教育委員会：3台持っているが調整させてもらっている。

西澤：遠足は3方向あるが、ピストンになっている。

事務局：学校内で工夫してやりくりしている。

教育長：配慮していく。

会長：上田市内で遠足で登山をする学校はあるか。

教育長、教育委員会：太郎山に登る学校や高原学習で登る学校もある。学校の判断が良い。
太郎山に登る学校は減ってきている。熊などの懸念があるため。

会長：先生方の負担もあるか。

安齋：児童数が減ってきているのを心配している。複式学級の基準は？

教育長：7人。8人なら大丈夫。長野県はだいぶ配慮している。

大矢：音楽専科の先生がいないのが不安。他の学校と同じように学ばせてもらえているのか？

学校長：ご心配は当然かと思う。担任が工夫をして指導している。専科がいなくても学べるように工夫している。地域の方にもご協力いただいた。

教育長：教員定数で決まってきている。上田市は特色ある学校支援金を配分している。音楽の関係に使っていただいてもいいのではないか。

事務局：活動報告書を配布しました。パンフレットには本校や他校の様子が載っている。もう一つはコミュニティ・スクールについての動画についての案内です。

(市教委：事務連絡)

12 閉会の言葉

今回は、第2回7月16日(火) 開始時刻は午後6時